

2018年5月1日

『学習社会研究』第3号の投稿論文募集のお知らせ

この度、本学会では『学習社会研究』第3号を刊行することになりました。既発表の会員の積極的な投稿をお待ちしております。なお、この論文集は出版社から2019年3月に刊行される予定です。

1. 投稿資格 以下のいずれかに該当する会員で、2018年度会費納入者
 - (1) 第10回大会(2013年)以降の自由研究で発表した会員
 - (2) 2013年度以降に実施された研究会で発表した会員
2. 投稿論文テーマ
 - ・今号の特集テーマ「学習社会と学習都市」に関連したテーマで、未発表(口頭発表及び発表要旨原稿等を除く)のものとする。
 - ・すでに年報等に論稿を発表している場合、内容の重複がないよう留意のこと(研究を発展させたものは可)。
3. 原稿字数 1編 10,000字 (400字詰原稿用紙25枚以内) 図表等を含む。
4. 投稿申込み 投稿を希望する会員は、5月31日までに下記の「提出先」あるいは「問い合わせ先」に、①氏名・所属、②論文題目、③連絡先住所・電話・eメールアドレスを記した投稿申込書を提出すること(任意の様式)。eメールによる提出も可。
5. 提出期限 **2018年9月30日(消印有効)**
6. 提出方法
 - ・A4判横書でプリントアウトした原稿(40字×40行)3部を郵送する。
 - ・掲載が決定した場合には、電子データ(wordまたは一太郎)を送付する。
7. 審査
 - ・投稿原稿は、編集委員会で査読を経て掲載の可否を決定する。
 - ・審査の結果、「研究ノート」や「実践研究」「資料紹介」等に位置づける場合もある(投稿者の同意を得る)。
 - ・掲載された論文等は「査読付論文」(審査付論文)として位置づける。
8. 掲載料の徴収 原稿掲載が決定した会員には、掲載料を学会に納めてもらう(3万円、ただし、これを上回る変更はない)。
 - ・上記会員には、掲載原稿を収めた『学習社会研究』を適当部数配付するものとする(出版社との交渉による。おおむね5冊~10冊程度)。
9. 編集委員 ○委員長 □委員・編集幹事
○赤尾勝己(関西大学)、新井郁男(星槎大学)、前田耕司(早稲田大学)、佐藤晴雄(日本大学)、大林正史(鳴門教育大学)、武井哲郎(立命館大学)、栗原幸正(高崎健康福祉大学)、□若槻健(関西大学) (順不同・敬称略)
10. 提出先 〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35

関西大学文学部教育文化専修内 日本学習社会学会 「学習社会研究」編集委員会（委員・編集幹事：若槻健）宛

11. 問い合わせ先 Tel：06-6368-1121（代）若槻健（関西大学）

Eメール:w-ken@kansai-u.ac.jp